



2023年3月17日

各位

会社名 株式会社モリタホールディングス  
代表者名 代表取締役 社長執行役員 金岡 真一  
(コード番号 6455 東証プライム)  
問合せ先 取締役 常務執行役員 グループコーポレート本部長 村井 信也  
(TEL 06-6208-1910)

## 経営理念体系の改定 並びにマテリアリティの特定に関するお知らせ

当社は、サステナビリティへの取組みの推進と中長期的な企業価値の一層の向上を目指すため、本日開催の取締役会において、経営理念体系の改定、並びに当社が取組むべき重要課題であるマテリアリティの特定に関して決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

### 1. 経営理念体系の改定

従前の経営理念体系を発展的に改定し、当社の社会における存在理由、当社が実現したい社会とありたい姿、そしてそれらを具現化するため大切にすべき価値観を定めた「モリタ フィロソフィー」を制定いたしました。

#### モリタ フィロソフィーの構成要素

パーパス (当社の社会における存在理由)

**「安心」を支える技術と絶えざる挑戦で  
人と地球のいのちを守る**

ビジョン (当社が実現したい社会とありたい姿)

**安全で住みよい豊かな社会へ貢献し  
感謝され、愛される企業**

バリューズ (当社の従業員が大切にすべき価値観)

#### **お客様と社会からの信頼**

お客様と社会に寄り添い、心をこめた品質で、期待と信頼に応える

#### **真摯な企業経営**

あらゆる企業活動を公正に律し、社会との調和を図る

#### **挑戦と成長**

つねに夢と向上心をもって挑み、成長し続ける

#### **飽くなき革新力**

前例にとらわれず、新たな領域に果敢に取り組み、切り拓く

#### **多様性の尊重**

異なる価値観を尊重し合い、多様な個性の輝きを創り出す

#### **自然、社会との共生**

環境課題、社会課題解決に継続的に取り組み、社会と共に未来を生み出す

## 2. マテリアリティ及びその特定プロセス

社会的課題の解決と持続的な企業価値向上を両立させるために、当社が取り組むべき重要課題をマテリアリティとして特定いたしました。

### マテリアリティ

分類	マテリアリティ	関連する SDGs
事業活動に関するマテリアリティ	気候変動問題への取組み	 
	循環型社会への貢献	    
	安全で安心な社会への貢献	    
	絶えざる技術革新による環境価値の創出	  
	製品の安全性と品質の追求	 
事業基盤に関するマテリアリティ	実効性のあるコーポレートガバナンスの実践	  
	革新力を持った人財の育成	  

### マテリアリティの特定プロセス

#### Step 1 社会的課題の抽出

SDGs や GRI スタンダードなどの国際的枠組みから、当社に関連あると考えられる社会的課題を抽出しました。

#### Step 2 ステークホルダーからの意見収集

Step1 で抽出した社会的課題に対し、ステークホルダーの視点による優先順位づけを行うため、株主・投資家、お取引先様および当社従業員を対象としたアンケート調査を行いました。

#### Step 3 社内取締役および執行役員からの意見収集

Step1 で抽出した社会的課題に対し、当社の視点による優先順位づけを行うため、当社グループの社内取締役および執行役員を対象としたアンケート調査を行いました。

#### Step 4 社外取締役および監査役からの意見収集と最適化

Step2 および 3 の結果をもとにサステナビリティ委員会において選考した一次候補に対し、当社グループの社外取締役および監査役からの意見も踏まえた最適化を行い、最終候補を決定。本日の当社取締役会において承認されました。

以上